

会 議 録

会議の名称		第 1 9 回守谷市地域公共交通活性化協議会		
開催日時		平成 2 7 年 7 月 6 日 (月) 開会：午後 2 時 閉会：午後 3 時 1 5 分		
開催場所		守谷市役所 2 階 全員協議会室		
事務局 (担当課)		企画課		
出席者	委 員	又未会長，亙理委員，会田委員，長谷川委員，坂委員，鈴木委員，佐々木委員，高木委員，飯塚委員，飯田委員，山田委員，宇留野委員，澤畠委員，鬼沢委員，武藤委員，片山委員，田中委員，石橋委員，須賀委員 以上 1 9 名		
	その他			
	事務局	古谷次長兼企画課長，川村副参事，高橋企画員		
公開・非公開の状況		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	3 人
公開不可の場合 はその理由				
会 議 次 第		1 開 会 2 会長挨拶 3 新委員の紹介 4 議 事 (1) 協議事項 議案第 1 号 平成 2 6 年度 事業実績及び収支決算について 議案第 2 号 平成 2 7 年度 事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について (2) 報告事項 報告第 1 号 モコバスの利用状況 報告第 2 号 市民アンケートの結果 報告第 3 号 守谷市高齢者運転免許証自主返納支援事業実施要綱 5 その他 6 閉 会		
確 定 年 月 日		会 議 録 署 名		
平成 2 7 年 7 月 1 0 日		会 長 又 未 成 人		

審 議 経 過

1 開 会

事 務 局： これまでは、会議に諮ることなく、市のホームページに公開する各審議会等の会議録には、発言者の氏名は記載しておりませんでした。しかしながら、「公開する審議会等の会議録には、発言者の氏名を記載すべきではないか。」との指摘があり、市としましては、会議において承認を得られたものについては、会議録に発言者の氏名を記載することになりました。そこで、委員の皆様、本日の会議の会議録について、発言者の氏名記載の是非について御協議いただきたいと思います。

【全員一致で氏名記載を承認】

2 会長挨拶

【又未会長挨拶】

3 新委員の紹介

事 務 局： 今回、5名の委員が変更となっておりますので紹介させていただきます。

【事務局が委員を紹介】

4 議 事

【会長の進行により議事を進める。】

(1) 協議事項

議案第1号 平成26年度事業実績及び収支決算について

【事務局から説明】

【石橋委員から平成26年度収支決算監査の報告】

○意見・質問等

鈴木委員： 高齢者運転免許証自主返納支援事業の申請は、何件ありましたか。

事 務 局： 平成21年度から事業を開始し、平成25年度までは、毎年度20件前後でした。平成26年度は、取手警察署に当事業の案内のチラシを設置させていただいた結果、45件に倍増しました。

○採決・・・全員賛成 承認

議案第2号 平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

事 務 局： 平成27年度は、新規事業を提案させていただきたいと考えております。この提案に至った経緯として、報告第2号の市民アンケート結果が関連しますので、皆様の御了解をいただければ、報告第2号を報告させ

ていただき、事業計画（案）の説明に入りたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

全 委 員： 了解しました。

【事務局から報告第2号を報告、その後、議案第2号を説明】

○意見・質問等

佐々木

委 員： 資料6の12ページの間において、「自分が「したい」と思う外出ができていないか」という質問に対し、9割の方が満足して外出できているという結果が出ています。「できていない」と回答している方は、1割です。この1割の方に対して、モコバスに乗りいただく事業を実施するのではなく、「自分が「したい」と思う外出ができていない」という9割の方に対して、モコバスに乗りいただく事業を実施した方が、乗車人数は増加するのではないのでしょうか。

「できていない」という方の本当の理由を聞き出すには、質問の仕方を変える必要があるのではないのでしょうか。

また、バスロケーションシステムの導入の説明の中で、QRコードをバス停に掲示し、利用者がQRコードを読み込み、システムへログインし、バスの運行状況を確認するということですが、セキュリティ対策を慎重に行うべきです。その点について考えを聞かせてください。

事 務 局： 「自分が「したい」と思う外出ができていない」という9割の方に対して踏み込んだ質問をしていませんので、具体的な事業を提案することができませんでした。

バスロケーションシステムの導入は、「あまりできていない」、「できていない」という方の理由が「公共交通手段が使いにくいから」ということだけでなく、説明にもあったように、市民からの問い合わせが多いことから、このシステムを導入することで、利便性を向上させ、乗車人数の増加を図りたいと考えました。

また、セキュリティについては、委員御指摘のように慎重に考える必要があります。QRコードをバス停へ掲示することで、セキュリティを確保できないということであれば、QRコードをバスの車内等、監視できる場所に掲示する、又は広報紙等で主要なバス停のQRコードを掲載するという方法についても考えたいと思います。

佐々木

委 員： コミュニティバスという目的を考えますと、資料6のアンケートの取り方が間違っていたのではないのでしょうか。このアンケート結果を基に事業を計画するのは、大きな間違いに繋がるのではないのでしょうか。

アンケート内容については、根本的に見直す必要があると提案したいと思います。

また、バスロケーションシステムの導入については、セキュリティ対

策が、はっきりしない段階で承認することはできません。

事務局： 御指摘いただいた点について整理し、再度、協議会に提案させていただきます。

佐々木

委員： 昨年度の8月の日曜日の収入実績を見ると、無料デーを8月に限定する必要はないと感じます。1年を通して、毎週日曜日を無料にしても100万円弱の収入減であり、この取組により利用者が増加するのであれば、毎週日曜日を無料にしても良いのではないのでしょうか。

8月に限定した理由をお聞かせください。

事務局： 小学生、中学生が夏休み期間中に、バスに乗って家族で出かけるきっかけ作りとして、試験的に実施することを考えました。

亘理委員： バスロケーションシステムの導入では、スマートフォンを使うということですが、「自分が「したい」と思う外出ができていない」、「公共交通手段が使いにくいから」と回答した方は、スマートフォンを使用していない世代の方ではないのでしょうか。その点について、確認できていますか。

事務局： このアンケート結果では、その点まで確認は取れておりません。事務局としては、利便性の向上に繋がるという判断から提案させていただいたものです。

会長： バスロケーションシステムの導入に関しては、本日、御意見をいただいた点について、事務局に整理していただいて、再度、協議会へ提案していただきたいと思います。

それ以外について、採決を行います。

○採決・・・全員賛成 承認（バスロケーションシステム導入を除く）

（３）報告事項

報告第1号 モコバスの利用状況

報告第3号 守谷市高齢者運転免許証自主返納支援事業実施要綱

【事務局から報告】

5 その他

特になし。

6 閉 会